



高品 綾野 Soprano
TAKASHINA Ayano



秋本 悠希 Mezzosoprano
AKIMOTO Yuki



澤原 行正 Tenor
SAWAHARA Takamasa



菅谷 公博 Baritone
SUGAYA Kimihiko

L.v. Beethoven

<令和5年度県民芸術劇場公演>

管弦楽：千葉交響楽団

指揮：山下一史

合唱：つくも第九を歌う会

合唱指導 菅谷公博

つくも第九を歌う会実行委員長 市川雅子

主催 外房九十九里地域で第九を歌う会実行委員会 / 千葉県

後援 つくも合唱連盟



TH SYMPHONY CONCERT

つくも第九を歌う会
歓喜のうた

～前半～

歌劇『魔笛』序曲

歌劇『フィガロの結婚』より“愛の神よ、安らぎを与えたまえ”

歌劇『ドン・ジョヴァンニ』より“私を裏切ったのよ、あの恩知らずは”

歌劇『魔笛』より“なんと美しい絵姿”

歌劇『フィガロの結婚』より“すべて準備ができています”

～後半～

L.v. ベートーヴェン

交響曲第九番ニ短調「合唱付」作品125

2024.1.21(日)

開場 13:30 開演 14:00

東金文化会館大ホール

千葉県東金市八坂台1丁目 2107-3 TEL: 0475-55-6211

・JR 東金駅より徒歩20分、タクシー 約5分
・九十九里鉄道バス(レイクサイドビル線・レイクサイドライナー線)「文化会館」下車
※専用駐車場(無料)500台(文化会館の建物の裏手にございます)

[全席自由]

前売 ¥3,000 / 当日 ¥3,500

●お問い合わせ・チケットの購入申し込み

大里綜合管理(株) 0475-72-3473

東金文化会館 0475-55-6211

指揮

山下一史

Conductor
YAMASHITA Kazuhisa



©aiueda



©金瀬胖

Symphonie Nr. 9 d-moll op. 125

L.v. Beethoven



TH SYMPHONY CONCERT

つくも第九を歌う会 歓喜のうた



山下 一史 YAMASHITA Kazufumi 指揮

1984年桐朋学園大学を卒業、ベルリン芸術大学に留学。1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。以後、ヨーロッパで実績を重ね、ヘルシンボリ交響楽団（スウェーデン）で首席客演指揮者を務めた。国内ではNHK交響楽団を指揮してデビュー、以後、オーケストラ・アンサンブル金沢のプリンスバル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者のち名誉指揮者、仙台フィル正指揮者を歴任。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本初演や、水野修孝作曲歌劇「天守物語」を指揮するなど、オペラ、オーケストラの両面でますます注目を浴びる。2016年千葉交響楽団音楽監督に就任、「おらがまちのオーケストラ」をキャッチフレーズに、定期公演や音楽鑑賞教室を積極的に指揮、県民に愛されるオーケストラを目指し、同楽団の評価を着実に高めている。東京藝術大学音楽学部指揮科教授として、後進の育成にも心血を注ぐ。2022年4月より愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者に就任。



高品 綾野 TAKASHINA Ayano ソプラノ

千葉県袖ヶ浦市出身。東京藝術大学声楽科卒業。3年次に安宅賞、卒業時に同声会賞を受賞。同大学院修士課程音楽研究科（オペラ）専攻首席修了。大学院アカンサス音楽賞を受賞。二期会オペラ研修所60期マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。第32回ソレイユ音楽コンクール第1位、音楽現代新人賞受賞。第52回日伊声楽コンクール第3位。第29回市川新人演奏家コンクール最優秀賞受賞。オペラでは「フィガロの結婚」伯爵夫人、「椿姫」ヴィオレッタ、二期会本公演にてブッチーニ「三部作」より「修道女アンジェリカ」オスミーナ、オッフェンバック「天国と地獄」ミネルヴァを演じる。ベートーヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」、オルフ「カルミナ・ブラーナ（日本語）」のソリストを務める。房総楽友協会主催「明日を担う地元出身者たちによる名曲コンサート」「街角コンサート」等に出演、「県民の日記念 第31回若い芽のaコンサート」「つくも第九を歌う会・歓喜のうた」に出演し、千葉交響楽団と共演。これまでに声楽を関端絵里、竹村靖子、直野資、菅英三子の各氏に師事。カルチャー君津音楽教室ピアチェレ！声楽講師。東京二期会会員。



秋本 悠希 AKIMOTO Yuki メゾソプラノ

広島県尾道市出身。東京藝術大学、同大学院修士課程、同大学院後期博士課程修了。同大学より三菱地所賞、アカンサス賞等多数受賞。文化庁新進芸術家在外研修員としてロンドンの英国王立音楽院オペラ・ディプロマに留学。2020年世界屈指の音楽の殿堂であるウイグモアホールのリサイタルに出演し英国デビュー。第17回コンセール・マロニエ21、リチャード・ルイス・アワード、英国音楽コンクールの全てで優勝。ワーグナー・ソサエティ国際コンクールファイナリスト。リーズ国際歌曲祭、NHKFMリサイタル・ノヴァ、藝大メサイア、東急ジルベスターコンサート、東京交響楽団「第九」、東京・春・音楽祭ワーグナーシリーズ「ラインの黄金」「ワルキューレ」「神々の黄昏」日生オペラ「ルサルカ」、小澤征爾音楽塾子どものためのオペラ「こうもり」、セイジ・オザワ松本フェスティバル子どものためのオペラ「フィガロの結婚」等に出演。NHK交響楽団、読売交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル・金沢をはじめとする多くのオーケストラや指揮者と共演。歌唱・演技共に高く評価されている。



澤原 行正 SAWAHARA Takamasa テノール

広島県呉市出身。愛媛大学教育学部卒業。東京藝術大学音楽学部及び同大学院修了。桐朋学園大学博士後期課程修了。博士号（音楽）取得。オペラ・アカデミー in S. アマデウス修了。東京二期会オペラ研修所修了。在籍中に渡辺高之助賞、修了時に優秀賞及び奨励賞を受賞。第53回日伊声楽コンクール入選。第27回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位。その他多数受賞。ヘンデル「メサイア」、バッハ「マニフィカト」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、ブッチーニ「グローリア・ミサ」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」などのテノールソリストを務める。オペラではビゼー作曲「カルメン」にてオペラ・デビュー。その他、「セルセ」、「魔笛」、「コシ・ファン・トゥッテ」、「愛の妙薬」、「ランメルモールのルチア」、「椿姫」、「蝶々夫人」、「ラ・ボエーム」、「トスカ」など多数のオペラに出演。またライナーノートや楽曲解説の執筆、コンサート企画など活動は多岐にわたる。日本声楽アカデミー会員。二期会会員。



菅谷 公博 SUGAYA Kimihiro バリトン

千葉県茂原市出身。東京藝術大学声楽科卒業。卒業時にアカンサス音楽賞・同声会賞を受賞。桐朋学園大学研究科修了。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院声楽科修了。オペラでは『フィガロの結婚』フィガロ『ラ・ボエーム』ショナール役『カルメン』ダンカイロ『天国と地獄』マルス役を、コンサートではJ.S. バッハ《ロ短調ミサ曲》《マタイ受難曲》ヘンデル《メサイア》ベートーヴェン《第九》モーツァルト《レクイエム》ハイドン《天地創造》ブラームス《ドイツレクイエム》ヴェルディ《レクイエム》他、多くコンサートでソリストを務める。第21回市川市新人演奏家コンクール優秀賞。第15回コンセール・マロニエ第3位。第25回友愛ドイツリートコンクール入選。もとやわたクール・アンシャンテ、男声合唱団バロンズ、つくも第九を歌う会にて指導に当たる。桐朋学園大学嘱託演奏員。うえのアニマルアンサンブルメンバー。市川市在住。東京二期会会員。



千葉交響楽団 CHIBA SYMPHONY ORCHESTRA

千葉交響楽団は、1985年に「ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉」として発足以来38年間、県内唯一のプロのオーケストラとして、音楽文化の創造・発展を使命とし、地域に根差した音楽活動を続けております。定期演奏会をはじめ、県民芸術劇場や各地での演奏会など、毎年およそ50回のコンサートで演奏し、千葉県の音楽文化の向上に努めています。また、千葉県及び各市町村教育委員会の共催事業である「小・中・高等学校音楽鑑賞教室」や特別支援学校への訪問演奏を、年間100校ほど実施し、児童生徒に生のオーケストラの持つ素晴らしいハーモニーと迫力を届け、音楽教育にも多大な貢献を果たしています。2016年4月からは山下一史氏を音楽監督に招聘し、同年10月に名称を千葉交響楽団に改め、同氏の指導のもと演奏水準のさらなる向上に取り組み、その新鮮で熱気あふれる演奏は高い評価を得ています。より多くの千葉県民に「おらがまちのオーケストラ」と親しみを持って呼ばれ、県民が誇れるオーケストラを目指して着実に歩みを進めています。